

[重要]このマニュアルを最初にご確認ください

**重要1：消費税申告を一般課税で行う場合、インボイスの対応が必要となります。簡易課税および免税事業者の方はこれまでと変更はありません。**

消費税申告を一般課税で行う場合、インボイス制度（適格請求書等保存方式）が開始される2023年10月1日以降の仕入れや経費の支払取引では、仕入税額控除を適用するためには、要件を満たした帳簿と適格請求書が必要となります。そのため、かんたん農業簿記複式では以下の機能を追加しています。

- インボイス対象区分と仕入税額控除(100%、80%、50%、0%)の入力
- 取引先情報の追加（取引先がインボイス発行事業者かどうかにより、仕入税額控除を自動設定）
- インボイス少額特例の対応
- インボイス関連資料の保存場所の登録  
（本ソフトは電子帳簿保存の認証ソフトではありませんのでご了承ください）
- 取引先別科目別集計表の追加（仕入税額控除ごとに集計した金額を表示）

具体的な操作方法は次ページから記載していますので、こちらを参考に設定を行ってください。

#### [補足]簡易課税および免税事業者の方へ

バージョンアップすると、各入力画面や帳票の「課税区分」の項目に仕入税額控除の率も表示されます。消費税申告をされない場合には直接関係しない項目となりますが、本ソフトでは一律で設定しています。決算時の家事按分一括設定では、この控除税率毎にデータが作成されますのでご了承ください。

（簡易課税および免税事業者のお客様は次ページ以降の設定は必要ありませんので、例年通りご利用ください。）

## 1. インボイス少額特例の適用

インボイス少額特例とは、要件を満たしている事業者であれば、税込1万円未満の仕入れや経費の取引についてインボイスの保存がなくても一定の事項を記載した帳簿の保存のみで仕入税額控除ができる特例です。インボイス少額特例の適用対象に該当する場合、農園情報で設定を行ってください。

※インボイス少額特例の要件など詳細については国税庁のホームページ等でご確認ください。

<https://www.nta.go.jp/publication/pamph/shohi/kaisei/202304/02.htm>

### [初期設定]メニュー → [農園情報]

「インボイス少額特例の適用対象に該当する」にチェックを付けます。

確認メッセージが表示されますので、[OK]をクリックし、[保存]ボタンで登録を行います。

かんたん農業簿記<様式> - [農園情報]

ファイル ツール ウィンドウ ヘルプ

住所	福島県伊達郡国見町森山中町20 -1	業種名	農業
フリガナ	ミライ 太郎	フリガナ	ミライウエン
氏名	未来 太郎	農園名	ミライ 農園
		電話番号	024-529-2933

事業所所在地

氏名 (名称)

電話番号

登録済みの仕入税額控除は変更されません。入力画面で個別に仕入税額控除を変更してください。

OK

会計年度 2023

税率 10%

インボイス少額特例の適用対象に該当する

保存 閉じる

## 2. 取引先情報の設定

[初期設定]メニュー → [取引先情報]

① [新規]ボタンをクリックします。



② 取引先CD、並び順、取引先名を入力します。インボイス発行事業者の場合は、登録番号と登録日を入力します。インボイス発行事業者でない場合は、インボイスの「指定する」チェックをはずしてください。入力が完了したら、[追加]ボタンで登録します。

続けて次の取引先を入力します。すべての取引先の入力が完了したら、[閉じる]ボタンをクリックします。

取引先CD: 1      並び順: 1

取引先名: 株式会社〇〇〇〇

インボイス  指定する

登録番号: T0000000000000000

登録日: 2023年10月 1日

取消日:  指定なし

F3 閉じる      F6 追加

③ 一覧に追加した取引先が表示されます。修正を行う場合は右端の[修正]ボタンから行ってください。取引先名と並び順のみ、一覧での修正も可能です。

取引先CD	取引先名	並び順	インボイス				修正
			指定する	登録番号	登録日	取消日	
1	株式会社〇〇〇〇	1	<input checked="" type="checkbox"/>	T0000000000000000	2023/10/01		修正
2	XXXX商店	2	<input type="checkbox"/>				修正

### 3. 取引入力（現金出納帳、預金出納帳、振替入力、売掛入力、買掛入力、決算振替入力）

<旧バージョンで入力した取引データについて>

年月日	控除区分
2023年9月30日以前	課税の場合、控除区分に100%が自動設定されます。修正の必要はありません。
2023年10月1日以降	課税の場合、控除区分に収入科目：100%、支出科目：80%が自動設定されます。支出科目の場合、必要に応じて修正を行ってください。

※ 非課税取引は仕入控除税額の対象になりませんので、控除区分は未設定となります。

課税区分に控除区分も合わせて表示されます。  
課税&控除区分 100% → 課 100  
課税&控除区分 80% → 課 80

修正	年月日	摘要	取引先	相手科目	預	税率	課税区分	ファイル
8	2023/01/05	諸材料購入		諸材料費		10	課100	
9	2023/01/10	ガソリン代支払い		動力光熱費		10	課100	
10	2023/01/20	販売代金預金売上		販売金額		8	課100	
11	2023/01/25	電気料金支払い		動力光熱費	¥32,000	10	課100	
12	2023/01/27	水道代支払い		動力光熱費	¥16,700	10	課100	
13	2023/01/27	租税公課支払い		租税公課	¥6,500	10	非課税	

入力画面に「取引先」「インボイス対象」「控除区分」「関連資料のファイル場所」が追加されています。

科目: 普通預金  
年月日: 2023年11月9日  
摘要: 12 諸材料購入  
① 取引先: 5 ○○○ネット  
相手科目: 諸材料費  
預入金額: 0  
引出金額: 12,500  
うち消費税: 税率: 10%  
② インボイス  
☑ インボイス対象 控除区分: 100%  
③ 関連資料のファイル場所: C:\インボイス関連資料\○○○ネット\請求書\_2023

#### ① 取引先

入力した取引先がインボイス発行事業者（[取引先情報]で登録番号が入力済みの取引先）の場合、インボイス対象にチェックがつき、控除区分に100%が自動設定されます。インボイス発行事業者でない場合は、年月日や金額に応じた控除区分が自動設定されます。

[取引先情報]に未登録の場合、取引先名を手入力することも可能です。その場合、インボイスの自動設定は行われません。

## ② インボイス対象、控除区分

年月日	控除区分
2023年9月30日以前	課税の場合、控除区分に100%が自動設定されます。
2023年10月1日以降	<p><b>受け取った請求書が適格請求書の場合、または交付が免除される場合</b>                      インボイス対象にチェックをつけます。チェックをつけると控除区分に100%が自動設定されます。</p> <p><b>受け取った請求書が適格請求書ではない場合</b>                      年月日や金額に応じた控除区分が自動設定されます。</p>

※ 非課税取引は仕入控除税額の対象になりませんので、控除区分は未設定となります。

### 2023年10月1日～2029年9月30日の1万円未満の取引の場合

インボイス少額特例に該当し、入力した金額が1万円未満の場合は、控除区分に100%が自動設定されます。

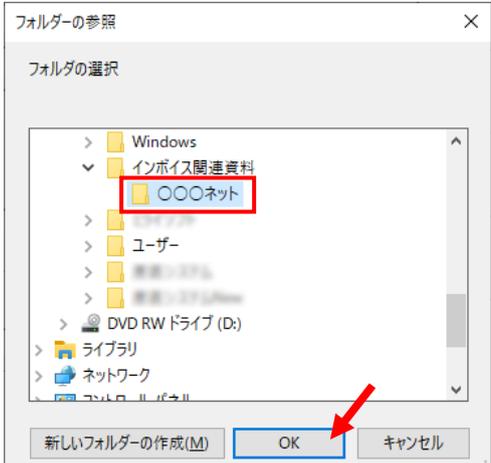
少額特例に該当するかは[農園情報]の「インボイス少額特例の適用対象に該当する」に従います。

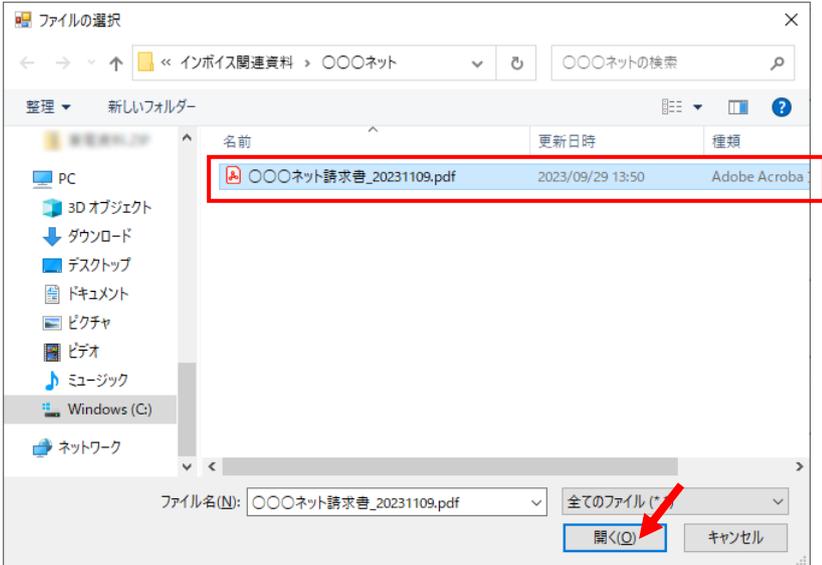
なお、少額特例の自動判定は画面内の支払金額が1万円未満かどうかで判定します。

1万円以上の取引を複数に分けて入力した場合、インボイス少額特例に該当しませんので、必要に応じて控除区分を確認、変更してください。

## ③ 関連資料のファイル場所

インボイス関連資料のファイル保存場所を登録しておくことができます。ファイルパスを保存する機能で、実際のフォルダやファイルが保存されるわけではありません。フォルダやファイルを削除すると、システムからも開けなくなりますので、ご注意ください。

フォルダ指定	<p>関連資料が保存されているフォルダを選択し、[OK]をクリックします。</p> 
--------	---

<p>ファイル指定</p>	<p>関連ファイルを選択し、[開く]をクリックします。</p> 
<p>開く</p>	<p>フォルダが指定されている場合はそのフォルダを、ファイルが指定されている場合はそのファイルを開きます。</p>
<p>Clear</p>	<p>入力されているファイルパスをクリアします。</p>

#### 4. 取引先別科目別集計表

[資料]メニュー → [取引先別科目別集計表]

取引先別科目別に金額を集計します。課税金額は税率・仕入控除税額ごとに金額を表示します。

なお、収入科目の課税金額はすべて100%控除に集計されます。

印刷機能はないため、印刷したい場合は、[出力]ボタンからエクセルファイルに出力後、印刷を行ってください。

かんたん農業簿記<様式> - [取引先別科目別集計表]

ファイル ツール ウィンドウ ヘルプ

F1:出力	取引先	科目	合計		8%									
			金額	非課税額	100%控除		80%控除		50%控除		0%控除		計	100%控除
			内消費税	金額	金額	金額	金額	金額	金額	金額	金額	金額		
[10] 〇〇共済	雑収入(非課税)	3,000	3,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
取引先計		3,000	3,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
[2] 〇〇〇商店	販売金額	150,000	0	150,000	150,000	0	0	0	0	0	0	150,000	0	
取引先計		150,000	0	150,000	150,000	0	0	0	0	0	0	150,000	0	
[6] 〇〇〇産直センター	販売金額	1,365,400	0	1,365,400	1,365,400	0	0	0	0	0	0	1,365,400	0	
[6] 〇〇〇産直センター	雑収入	24,000	0	24,000	0	0	0	0	0	0	0	0	24,000	
取引先計		1,389,400	0	1,389,400	1,365,400	0	0	0	0	0	0	1,365,400	24,000	
収入計		1,542,400	3,000	1,539,400	1,515,400	0	0	0	0	0	0	1,515,400	24,000	
[ ]	動力光熱費	4,850	0	4,850	0	0	0	0	0	0	0	0	4,850	
取引先計		4,850	0	4,850	0	0	0	0	0	0	0	0	4,850	
[1] 〇〇電力	動力光熱費	285,700	0	285,700	0	0	0	0	0	0	0	0	285,700	
取引先計		285,700	0	285,700	0	0	0	0	0	0	0	0	285,700	
F3:閉じる	[3] 〇〇〇ホームセンター	諸材料費	13,000	0	13,000	0	0	0	0	0	0	0	13,000	
			1,182	0	1,182	0	0	0	0	0	0	0	1,182	

以上